

新年度にあたって



熊本県立御船高等学校

校長 西澤 頼孝



御船高校に赴任して丸1年が過ぎました。御船町の皆様、今年度もよろしくお願ひいたします。

昨年度は熊本地震からの復興元年ということで、体育祭や文化祭を工夫して、御船高校生の元気な姿を地域の皆様にご覧に入れるよう企画しましたが、二つの行事とも例年よりも観覧者が多く、大成功でした。この場を借りて御礼を申し上げます。

4月9日、熊本県議会議員の大平様、御船町長の藤木様をはじめ、多数の御来賓と保護者の皆様の御臨席のもと、平成30年度入学式を挙りました。数々の御祝辞と励ましの言葉をいただき、184名の新入生も、歴史と伝統ある御船高校の生徒となったことに自覚と誇りを覚えたことと思います。これからの3年間、勉強に、部活動に、高校生らしく澆刺とした毎日を過ごしてもらいたいです。

御船高校は3年後に創立100周年を迎えます。歴史と伝統を重んじ、先人の遺徳に学びつつ、未来を切り拓く人材の育成に努めるとともに、地域に開かれた、地域に信頼される学校づくりをこれからも続けてまいりますので、今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



〒861-3204
御船町木倉1253番地
☎ 282-10056
fax 282-11286
e-mail mifune-h@pref.kumamoto.lg.jp



イラスト
コーナー
イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、皆さんからのお便りをお待ちしています。どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。

《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。

《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp

※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。

まちへのラブレター

表 紙の水仙の花とともに、柔和な吉澤さんの笑顔に、幸せな気持ちになりました。三間伏の水仙、いつか見てみたいです。
(N. Tさん)

三間伏を囲む水仙の花たち——とってもきれいですよ。水仙の花を植えている吉澤さんの笑顔が、地域の人たちの元気の活力になっています。私もいつかは、水仙の花で一周した三間伏を上空から写真を撮りたいです！
(広報係)

も うすぐ春ですね。高齢者には寒い環境よりも暑い環境の方がいいですか？熱中症もあるので、そうばかりも言えませんよね？
(M. Tさん)

そうですね。今からの時期は熱中症が心配です。熱中症になると、体温上昇やめまい、だるさ、けいれんや意識の異常など様々な障害を引き起こします。

統計上、熱中症患者の約半数が65歳以上です。暑さを我慢せず、クーラーや扇風機を活用したり、涼しい服装、こまめな水分補給などの暑さ対策の工夫をして、熱中症から身を守ってください！
(健康推進係)



山下 藍さん



吉本 凜華さん

文芸

ひとひねり

短歌

畦に咲く菜の花の黄に囲まれて麦田の緑したたるばかり
金森 英子

映像の解説を目で追えばすぐに変わりぬしみじみ老よ
平野 文子

無農薬と一言添えて分けやりぬ朝露光るレタス一球
山本志満子

足悪きわれを見上げて待つ犬の頭なでれば
市川 結子

地震の後花見の宴影ひそむいずこの里も遠見のさくら
奥田利恵子

栗山の主果てたる友の家夕暮れ灯る光の淡し
甲斐レイ子

ふらここに残す心の揺れてをり
渡辺ケイ子

ふるさとがふつと恋しき花便り
緒方 宣子

ふらここや昔を漕いでをりにけり
守田 律子

地震復興こころ寄せ合ふ花筏
黒田 順子

蝶々に一句を貰ふ日曜日
さとうともこ

ぶらんこを降りてくる子を抱き止めん
緒方 栞

俳句

御船春菊句会 水野つとむ選

半仙戯心の揺れし地震二年
吉田登美子

肥後狂句

天狗会

もっこすが 避難せんてち手こづらせ
河地 ゆき

もっこすが 医者の注意は聞かっさん
林田 実花

もっこすが 儲け損なう仕事ぶり
川部 呉穂

春です さらのスーツの新社員
吉田 楽園

週刊誌 目立つ不倫はよか話題
米光 芙蓉

身が入らん 遊び相手が窓の外
増永 笑和

一般投稿

春耕の土より出しひきがえる動き緩慢また地にもぐる
西梅 芳久

訪ね来て水仙の花を持ち帰る義妹は赤きプリウスにひとり
西梅 孝子

伸る朝日に手を合はす萬物すべて太陽あればこそありがたや
松岡フミエ

安らぎをエルピスカフェにもらいつつ牧師さんとの会話も楽し
石坂 貞子